

科目名	医療概論							年度	2026
英語科目名	Overview of Medicine							学期	前期
学科・学年	鍼灸科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	奥山夕記子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		
【科目の目的】 医療人として適切な倫理観と社会における医療の役割を理解する。 日本の社会保障制度、特に医療制度について理解する。 現代における先進医療の問題点を理解する。									
【科目の概要】 医療概論は入学して最初の学期に学ぶ科目です。 学生が「医学」を学ぶことだけでなく「医療」に従事する社会の一員となる認識を持たせる。									
【到達目標】 A. 医療従事者の倫理を学び、患者の人権を尊重する施術者となること。 B. 日本の医療制度について理解し、患者に伝えられること。 C. 日本の社会保障制度について理解すること。 D. 生命倫理について理解し、問題意識を持つこと。 E. 医学史を学び、現在の医療の成り立ちと今後の変化に対応する考え方を持つこと。									
【授業の注意点】 授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 受講時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講できるが出席の扱いをしない。 課題は本科の規則に従った形式で提出する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	「医学」と「医療」の違い、医療従事者が必要な倫理、患者の人権の尊重について理解できている。	医療従事者の倫理と患者の権利について歴史的背景を含み理解できている。	医療従事者の倫理を「ヒポクラテスの誓い」に結び付ければ理解できる。	「インフォームドコンセント」など主要な倫理感の言葉は理解できている。	医療従事者の倫理も患者の権利も例をあげて説明できない。				
到達目標 B	日本の医療制度と医療保険の仕組み、医療費などの現状を理解し、患者に説明ができる。	医療保険の仕組みを理解し、患者が必要な制度を説明できる。	医療保険の仕組みを理解し、保険証を確認できる。	医療制度についての認識が不十分である。	医療保険の仕組みが理解できていない。				
到達目標 C	日本の社会保障制度を理解し、介護保険制度について他者に説明できる。	社会保障制度について理解はしているが、他者に説明できるだけの整理がされていない。	社会保障制度や介護保険制度の概要は理解している。	社会保障制度や介護保険制度が存在することは知っている。	社会保障の意味が把握できていない。				
到達目標 D	生命倫理の意味、終末医療のとらえ方、脳死と臓器移植の問題点と「改正移植臓器法」を理解している。	終末医療における安楽死の意味を理解し、臓器移植のできる条件を理解している。	安楽死、尊厳死などの意味と脳死や心臓死の違いなどが理解できている。	消極的安楽死と積極的安楽死の違いが理解できる。	生命倫理に問題点を感じない。				
到達目標 E	医学史が西洋史、日本史とともに流れを理解し登場する人物の功績が理解できている。	医学史の流れがある程度理解し、登場する人物とその功績が結び付けられる。	医学史に登場する人物とその功績がいくつか結び付けられる。	西洋医学史もしくは日本医学史どちらかしか理解できない。	歴史的な時代の流れが理解できない。				
【教科書】 医学概論 東洋療法学校協会編 (医歯薬出版社)									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 期末試験で100%評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		医療概論			年度	2026
英語表記		Overview of Medicine			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	医療概論とは	医療概論で何を学ぶのか	1 医療概論の概要	医療概論の概要を理解している	3	
			2 医学とは	医学とは何かを理解している		
			3 医療とは	医療とは何かを理解している		
2	医療従事者	医療従事者はどんな職種があるのか	1 医療従事者とは	医療従事者とは何かを理解している	3	
			2 医療に携わる職種	医療に携わる職業を理解している		
			3 医療従事者の人数	日本国内の医療従事者数を理解している		
3	医療従事者の倫理	医療従事者の倫理とはなにか	1 ヒポクラテスの誓い	ヒポクラテスの残した医師の倫理・任務について理解している	3	
			2 ジュネーブ宣言	「ジュネーブ宣言」について理解している		
			3 医療従事者の倫理	医療従事者の倫理の具体的内容を説明できる		
4	患者の人権の尊重	医療現場での患者の権利とは	1 歴史的背景	患者の人権の歴史的背景を理解している	3	
			2 インフォームドコンセント	インフォームドコンセント・インフォームドアセントについて理解している		
			3 患者の権利	患者の権利の具体的内容を理解している		
5	日本の社会保険制度	日本の社会保険制度とは何か	1 社会保障制度	日本の社会制度保証に何があるか理解している	3	
			2 社会保険の仕組み	保険の仕組みについて説明できる		
			3 日本の社会保険	5つの社会保険をすべて答えられる		
6	日本の医療保障制度1	医療保険の種類	1 医療保険と公費医療	保険と公費医療の違いについて理解している	3	
			2 被用者保険	被用者保険の保険者と被保険者を理解している		
			3 国民健康保険	国民健康保険の保険者・被保険者を理解している		
7	日本の医療保障制度2	公費医療とは	1 公費医療とは	公費医療の意味を理解している	3	
			2 公費医療の対象	公費医療で支払われる具体例を理解している		
			3 公費負担の割合	公費負担の給付率を理解している		
8	国民医療費	国民医療費の現状	1 国民医療費とは	国民医療費を理解している	3	
			2 国民医療費の総額	国民医療費の総額と年次推移を理解している		
			3 国民医療費外	国民医療費に含まれるもの・含まれないもの		
9	介護保険	介護保険制度とは	1 介護保険の仕組み	保険者・被保険者などを理解している	3	
			2 介護認定	介護認定の流れを理解している		
			3 介護サービス	介護サービスの内容を理解している		
10	生命倫理1 (バイオエシックス)	終末医療とは	1 安楽死	積極的安楽死と消極的安楽死について理解している	3	
			2 尊厳死の考え方	尊厳死が認められるまでの経緯を理解している		
			3 リビングウィル	自身のリビングウィルを考えることができた		
11	生命倫理2 (バイオエシックス)	臓器移植とは	1 心臓死と脳死	心臓死と脳死の違いを説明できる	3	
			2 脳死移植の歴史	脳死移植の歴史を理解している		
			3 「改正臓器移植法」	現在施行されている臓器移植法を理解している		
12	医学史1	西洋医学史その1	1 古代の医学	古代ローマ・ヒポクラテス・ガレノスを知る	3	
			2 中世の医学	イスラム医学「医学典範」を理解する		
			3 ルネサンスの医学	新たな解剖学書「ファブリカ」について理解する		
13	医学史2	西洋医学史その2	1 17世紀の医学	顕微鏡解剖学について理解する	3	
			2 18世紀の医学	種痘法の開発について理解する		
			3 19世紀の医学	細菌学「コッホ」「パスツール」研究を理解する		
14	医学史3	東洋の医学史	1 古代インドの医学	アーユルヴェーダについて理解する	3	
			2 中国の医学	中医学理論体系について理解する		
			3 中国の医学	金元の四大家について理解する		
15	医学史4	日本の医学史	1 古代の医学	医学伝来と最古の医学書「医心方」を理解する	3	
			2 中世の医学	金元医学の受容と曲直瀬道三を知る		
			3 近世近代の医学	西洋医学と東洋医学の推移を理解する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等